常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電代表）2104―2105番

本院　平市二ブ九（本町通り）
（平）田　電（平）三三五
分院　湯本駅前天王町
（年後）電（常磐）四〇一
叶産婦人科

「今晩」東の七北寄りの風雲、はじめ時々小雨。
「明日」北寄りの風雲ときどき晴
「海上」風波出る。あす多少風波ある。

平市議会

担税額は増加

追加更正二千六百万こす

（26日）

平市九月定例市議会は二十六日午前十時招集、三日間の予定で開かれる。今議会には注目の収入役四氏、追加更正予算二千六百六十五円など三十一議案が提出されるがこれによつて平市予算は六億を突破した。追加のうちで特産されるのは特別会計の民健醫保険の減税運動に逆行して被保険者にシワ寄せとして追加五百七十六万四千二百五十円。これは医療費引き上げに対する政府負担がないために政府の減税運動に逆行して計上されるもの。この増額により認定額からみると平市民一世帯平均五千四百七十一円と二十三％（千一円）一人平均千二百十六円と二十五％（二百四十七円）の増税となり、市民負担は相当加重となるわけである。また公営住宅に対するガス施設事業（三十七、八年の二カ年）五％（二百四十七円）の増税となり、市民負担は相当加重となるわけである。また公営住宅に対するガス施設事業（三十七、八年の二カ年）を行なうため予算外に百一十二万一千八百八十七円の債務を負担する。追加予算の主なものをみると次のとおり。

議会費四千万八千円、役所費六千九万五千円、消防費十六万円、土木費三百六十七万四千円（旧城跡地内道路整土留石積、河川の災害復旧、才槌小路、谷川線街路改良。教育費百八万五千二百四十円（小学校費三千五万三千二百円、中学校費三千七万六千四百円）社会労働施設費四百六十二万七千八百四十二円、保健衛生費二千万八百円、産業経済費四百四十七万百二十円で上平鎮、後沢林道工事など。医療費値上げによる増額である。医療費値上げについてみるとまず政府の改正点であるが、それによると十三・一二％の引き上げで一点十円のものを十一円二十銭、このほか世帯主に対する結核、精神病の給付は五割だつたものが七割（うち五割慈善負担）となつた。平市の場合は三千五年度の保険給付費の支払い済み額は四千百七十一万一千百二十五円だつたが、増税などで一千百八十五万五千七百五十一円が増え、支払い見込み額は五千三百五十六万六千八百七十六円、追加見込み額の二千百八十五万五千七百五十一円のうち前年に比べ受診率は一百三十五％の三百九万千五百一円が増える見込みである。

今回の値上げで問題となることは第一、二回の納税が済んでいることで、追加が第三、四期の十月と二月の納期にシワ寄せされることにあつて市民の負担は相当大きなものとなり、増税額を全国国庫負担にせよとの市民運動の気運にもある。

三代市長市政便り放送

磐城市役所では毎週水曜日の午前十一時五十分からNHKのマイクを通じ市政などを放送する。第一回の十月四日には三代市長が放送する。

健康診断二日から行う

平市では旧市内を除く未検診者の結核健康診断を次の日程で実施する。時間はいずれも午前十時から午後四時まで。料金は無料。

▽十月一日＝磐崎（畳小）草野（公民かん）▽二日＝高久（高久小）神谷（六小）▽五日＝飯野（出張所）夏井（公民かん）

夏井川畔の秋の一駒

河畔の野草も秋色に包まれて、すすきや萩々の草は花を咲かせている。彼方、此方に郷をあきる年は、ふんだんにある雑草のなかから、好みの郷を求めている。天高く馬肥ゆるの候である。蟲らの中に入つて、よく見ていると、カマキリが細長い草の葉に添うて、何か渇っているのだろうか。根本のだけはコオロギの低い姿も目にとまる。秋の草秋の虫は余命いくばくもない秋の陽を浴びている。

（写真は夏井川畔の牛さかり）

執行猶予を言渡

無免許運転の坑夫に

内郷市川平三坑内夫坂本陸（三二）郡三六助手山口好明さん（三）同市にかかわる道交法違反判決公判は二十一日、地裁平支部で開かれ、草坂裁判長から禁固六カ月（求刑禁固六カ月）執行猶予二年を言渡された。坂本は去る二月二十三日午後十時ごろ平市三千メートル側パチンコ店東京会館前から無免許、酒に酔つてトラックを運転、助手席に、平市赤井字反町五七運転手高野兎市さん（三）と内郷市宮町平太郎さん（三）を乗せ、内郷市小島町新町一一地内を時速六〇キロで進行中、前方から自転車に乗つて来た、平市草野高野二丁目片岸源平さん（四）と衝突、このため片岸さんは転倒、顔がい骨々折、左頭骨折、前額部切創で金沿四方月の病院を負つたほか、助手席の山口さんが頭外部挫傷で金沿三週間、四家さんが顔面部挫傷など三日間の打撲傷を負つた。この事故でトラックは道路左側溝に転落横転したもの。

カメラは田中

常磐市で乳児健康診断行なう

常磐市では乳児健康診断を次の日程で行なう。昨年七月一日以降に生まれた乳児。（各会場とも午後一時から）二十二日磐崎支所、二十六日長倉地区クラブ、二十七、二十八日勝本公民かん。

製作もあかぬけ

四中校内新聞審査決る

四倉中学校の校内新聞コンクールの審査は二十一日午前十時半から行なわれた。同校では毎年新聞部を作成して生徒たちが「少しでも新聞に対する知識を」と実施しているが、当日は同校の新聞係関辺博子教諭の指導でタブロイド版の「月の百新聞」、「鈴加は」二十一学級でそれぞれ豆記者たちが四月から夏休みまで取材したニュースを編集したもの。

新聞は一年生のしぶき、豆クイムス二年生の九学教室、あかつき、湖鳥新聞、黒潮新聞二年生の白波新聞、笠新聞など各学年ごとにニュースソースを低学年編集、同校の学校新聞は郡下でも有名で整つた編集振りが光られ、年々内容も充実している。また審査の結果は総合、編集賞に一年一組の「しぶき」記事賞に二年三組の「九学教室」清書賞には一年四組の「湖鳥新聞」努力賞には三年四組の「白波新聞」がそれぞれ選ばれ、郡内に展示され生徒たちから人気を集めている。

（写真は新聞コンクール）

閻魔帖

土木業者の厳選を

政治的妥協に町民叱る

浪江町で学校体育館を建築したが、この建築にあたり施工者が、赤字を出しどころにもならなくなり、それを補てんするのに、議会側は総労金の名目で、要求額の半額六十万円を支出することを決議したことを報じられている。こんな不見識な問題が、いまどきあるのだからこういけいきをおもわれてならない

▼▼赤字を出した理由は建築資材の値上りによる。となつているが、工事契約は昨年の秋で、本年三月までには完成させることになつている。木材の値上りは最近のことで当初時は、材料調書の単価に変りはなかつたのだ。ただ業者が、工事を進行させる実力なく、仕事に意欲をなくしていない、年度替りをすぎたいまごろになつて、やつと引渡しをするようでは工事の放棄であると見てよい。

▼▼こうした失態を引起した原因は町側にある。工事の完成する実力のない者を入札指名すること自体が不手際だつた。工事中も不正行為が指摘されている工事監督者からも、再三注意されている。三月末の工期内完成もしない。こんなのが業者風を吹かして入札参加に面倒になつて、指名させないと関係所にまでこんだりするのでは、今までのありかたではない。これに類した業者が他にあるとすれば発注者はもつとしん酌い落されはならない。真面目な業者のツラ汚しとなるからである。

▼▼この経過を見ると根本的に無茶な点がある。業者は一つの工事に当たつては、契約通り設計図に基づいて、自己の技術と経験に物をいわせ、立派な仕上いと、感労金の名目で要求された半額を議会は承認したことである。

▼▼今までは前例はなかつたが、議会の決議によつて、前例をつくつたから、弱体業者は町工事の入札に参加し競争入札をしろ、見ふきは町でどうこうしてあげる、というごとなつた訳である。一寸良識のある者をしていわしめれば、議会側の一部に施工者との情実関係が潜在としはいまいかと疑われるふしもでてくるのである。どうも良い、汚職のにおいがすると白い眼で見られてもいたかたがないのである。若しそれがないにしても、白眼視されることは町当局と議会側の不徳でなくて何というのであろうか。

3人組窃盗団逮捕

常磐地区股に24件荒す

四倉町一丁目百物商佐藤忠郎（三〇）にかかる婦女暴行事件判決公判は二十一日、地裁平支部で開かれ草坂裁判長から懲役八カ月（求刑一年六カ月）を言渡された。

佐藤は去る二月上旬、夕刻ごろ同町上仲田、農業賀沢忠彦さん方へ忍来、常磐、平の各市をまたに荒し廻り三十二万円相当を荒稼ぎした窃盗団三人組が平署に捕まり、去る十九日に送検された。

この窃盗団は三和村生れ住居不定石井光男（三）平市大町七一古川賀雄（三）同市草野崎三谷一六横本正（三）の三人組で盗みの手口はしのび込み、箱師、ロッカー破り、盗引、無銭飲食など二十四件、被害金額三十二万七千円を稼いだもので、主な被害は次の通り。

▼七月十六日午前零時半ごろ平市四丁目カネツ窓製KK平出張所前からラジエントスクーター一台、十二万五千円相当▼七月十五日ごろ前一時半ごろ勿来市植田町市町リツカーミシンKK植田支店前からチープレコーダー一台など二点、二万八千円相当▼七月九日ごろ前一時半ごろ勿来市植田電機KKにしのび込み現金二万円、オートラジオ一台計一百五千円▼八月二十四日ごろ前零時ごろ平市大町一大和製版館方六畳間からステレオアイター等前点計九千三百円相当▼八月七日ごろ前一時ごろ常磐市関船学上関七五、食堂、食料品、煙草商織田好子さん方にしのび込み、現金一千円、煙草、百三十八個ほか四点、計一万五千円相当▼八月九日ごろ前一時ごろ勿来市植田町台町九、ラジオ修理販売業佐藤初吉さん方にしのび込みトランジスターラジオ三台計四万円相当▼七月三十一日ごろ前一時ごろ勿来市植田町本町植田電機KKにしのび込み手提金庫など二万九千円▼七月十六日ごろ前一時半ごろ常磐湯本一泉閣のとり列車内でハンドバックなど八点計七千九百円相当の箱師などを働き、これらの盗品は大賀、遊興費に当てていたもの。

営農の改善に一役

石城開拓農婦人会開く

石城地方開拓農協婦人会（会長磯崎ウメさん）では二十二日午前九時半から内郷市ヘルスセンターで第一回総会を開く。協議は三十五年度事業、収支決算の報告、三十六年度予算を決めたほか、規約の改正、役員改選を行なう。

また本年度の事業では開拓営農改善の実施、共同作業の積極化、環境衛生の監視、各地区婦人会共同販売事業の推進と親睦旅行、婦人会の育成強化、研修会の開催などを協議、終つたあとレクリエーションとして全国の舞踊を披露する。

教諭を殴る

暴行運転手現行犯で逮捕

平署は一日ごろ後八時ごろ平市草野泉崎字仲作一四運転手渡辺義広（三）と同市草野下神谷字出口三四運転手高橋鉄蔵（三）の両名を傷害罪で現行犯で捕えた。二人は酒を飲んで平市草野泉崎地内の路上で付近の平百ろう校教諭関宗弘さん宅を訪り、暴行、こぶしや板で関さん宅を負わせたもの。

手提袋盗難

保険社員一万四千円在中を

二十一日午前九時二十三分ごろ常磐線上り列車内で、平市長橋町二一生命保険外交員飯田あい子さん（三）は四倉駅付近で友人と話中、隙に盗まれた茶色皮製手提袋、現金一万四千円在中のがま口を盗引きされたと平鉄道公安室に届けた。

中之作港でサンマ水揚

二十二日朝、磐城市中之作港に百三十トンのサンマが水揚げされ、キロ当り三十五円から四十円で県外に出荷された。

保育所新設を要望

敷地は地元で無償提供

平市瀬戸、沼ノ内、神谷作、下高久地区（八百戸）の住民は市当局に対し豊間地区に保育所を設置してほしいと二十二日陳情した。陳情によると現在ある豊間保育所は七年を経過して入所児童も多くなり、神谷作の鈴木茂左エ門氏がだけに保育施設の心要性が急務となり、神谷作の鈴木茂左エ門氏が敷地を提供するなどしていることから、市でも保育所設置に乗り出してほしいというもの。

社告

明二十三日秋分の日は全国新聞の日で休刊いたします。二十四日は日曜日で都合二日間を連休させていただきます。

昭和三十六年九月二十二日
常磐毎日新聞社

今晩の市況

（キロ当り円）

▽キユウリ	四〇―五
▽ナス	三〇―四
▽ダイコン	二五―五
▽桜マメ	一五―五
▽ナダマメ	二〇―五
▽菜ノヨウガ（赤）	二一―七
▽里イモ	四〇―一六
▽ゴボウ	四〇―二五
▽ニンジン	六〇―
▽タイコ	一三・―七
▽ネギ	二二―二二
▽ナシ（長十郎）	三〇―三三
▽ナ類	八―二
▽ニラ	六―二

愚庵伝記出版
郷土の生んだ偉人
須藤氏の労作「白い眉」
本紙に連載しました孝子愚庵の伝記「白い眉」を単行本に集録、今月末から発売致します。郷土の生んだ偉人として、平市の物見ガ丘には記念碑の建立もあつていろの角度から発表されて来ましたが、こんど出版される「白い眉」はいわばその決定版ともいうべきもので、郷土史の研究で知られる須藤春雄氏が二年有余の日数を費やして集録した労作、さし絵は当郷土の画家吉田富美氏（小川町）が特に題字を揮ごうして下さいました。御期待とご愛読をお願い致します。
なお、限定版につき部数に制限ありますのでご希望の方は本社、並びに支社迄高まで早目にお申し込み下さい。
株式会社　常磐毎日新聞社

良き母は絶対見逃せない！
元気な赤ちゃんは、明るい希望のシンボルです。只今本館四階で、開催中の「赤ちゃん生活展」を、どなたもぜひご見下さい。
とき　二十二日より二十六日まで
ところ　当店　本館　四階
内容　A赤ちゃんの保健と衛生展
B赤ちゃんの健康無料診断
C森永の栄養相談
Dベビー用品の展示即売
主催　福島民報社　勝越
後援　平保健所　協賛　森永乳業KK
越
今晩のナイトショウ　世界館
わなにかかつた男　シドニイ・チャップリン　オードリイ・ダルトン

話題大作!!
永遠の人
名作「二十四の瞳」「喜びも悲しみも幾歳月」とならぶ
木下恵介監督作品
遠い初恋のかなしい思い出！
忘れえぬ面影を抱きしめて生きつづけた女の愛の美しさ！
高峰秀子・仲代達也・佐田啓二・乙羽信子
前売中　前売120円　学90円　当日150円　学120円
10月4日より待望の封切
平松竹
同時上映　ふりむいた花嫁　総天然色
紐育娘の初恋／祖国愛父のよろめき／
伴淳三郎・倍賞千恵子・山本豊三・淡島千景

店舗改装記念
秋をキャッチする新作発表
ウールブリント　ウールレール　ジャージブリント　ホグンシルク
リバシブルコート　シヤギー　ビキユーナ　カシミヤ
22日から
改装のため休業してご不便をおかけしておりましたが愈々完成致しました。店内も生地もきつと皆様に楽しんでいただけると存じますご来店下さるようご案内申し上げます
高級婦人服地
マルエ
平市三丁目　TEL・4023

お知らせ
小川町吉田敏は本年四月二十五日付を以て退社致して居りますので当社とは何ら関係ありませんのでご念のためお知らせ申し上げます
福島デヤイアント（株）
平営業所
平市鹿島町　電四九五四・五三七五

急募
●女子店員　若干名
※年令十八才から二十三才位迄
※洋裁　製造専門・婦人細面服通勤の出来る方
三和洋装店
平市銀座通り　電四二一〇

来客に酒喜庵すぐ間に合う
折詰・仕出し・お弁当（一人前五〇円より）自家用東配達
TEL 4431～2

文芸

◇平一中十五周年記念に寄せ◇

中学生時代

江尻全機

私の中学校入学式の日も、一中の校門の桜は満開だった。当日父兄同伴でなかった私は、まず担任の江尻文子先生から、その理由を問われた。又何か言われたらしいが、私は中学校は義務教育だし、当然一中生になる権利がある。と思ったから平気だった。それに、中学生にもなって、親に付添われて行くのが嫌だった。私は一年九組だった。そして、古い校舎二階の後の新しい建物に入れられた。クラスの雰囲気は一カ月もすると、何年来か一緒だったみたいに、とても騒々しくなった。

又奇抜な言葉ばかり撒っていたせいか、授業は何の課目でも面白く楽しかった。組担任の江尻文子先生は、私達にとって、最初から小言を言われた。私達の級にうってつけの、とてもいいおばあちゃんだった。あんまり気苦労がばかり掛けたせいか、先生の白髪も大分ふえ、心配していた或る日、突然真黒く若返って、担手で教室に迎えられたのも、今から五、六年前の私達の時だったと思う。一年生になる時、組編成替えがあり、一年九組の解体を皆とても残念がったとかく、毎月の誕生日会を雀囲に、騒く事に於て満足を尽くし過ぎた一年間だった。それに、私達の時から、今の級が制定されたにもかかわらず、私は三年間大風呂敷だったし、一年の時は、禁止されていた下駄に裏足で、冬も朝会に立った。

二年の時は、前半、運動ばかりしていた。当時の一中は、陸上部技を初め、どの種目でも活躍していた。夏休み前は、連日公園の庭球場で球の見えなくなるまで練習していた。時々校長先生も来てさった。夏休みに入ってからは、今度は磐女の校庭で、毎日午前中、陸上部技はかりしてた。応援団も、とても活発だった。九月に入り、十周年の文化祭が花々しく開催された。私は国「七代目イリナ」に出ることになり、夜遅図書部や一小の部室で、練習した。時折騒いだり、悪戯したりして、宇田先生が顔色を青赤青と変えて怒られたりした。

でも、終ればすべて楽しい思い出ばかりだ。その頃の生徒会は非常に不活発だったと思う。私は一年生の時もそうだが、三年生の評議委員会での黙秘権は有名だった。所謂封通夜会議と称されていた。私は、今考えると馬鹿みたいに、発言をして、会長と対立し、とうとう、三年の前期、金機会長という名のもとに、会長を余儀無くさせられた。二年の終の送別会では、二年生学級委員で劇をする事になり、高崎先生が脚本を書いた日曜など昼食を、猪俣先生や江尻先生が用意してくださって、職員室の火鉢を囲んで、皆んなで鍋の肉をつついた。又、この劇で、一高や三高歌歌を高らかに歌いまくった。今、京都の桜柳並木道を、「紅萌ゆる岡の花…」と歌う時、この当時が思い出されてならない。多分、石も「嗚呼、三杯に花うけて…」と歌える今、私と同じ思いだろうと思う。

当時、私達をお世話にさった先生方も、私達の中学生時代をもつとも有意義にしてくださったと感謝している。三年生になって英語と数学が能力別に編成になり、私と石、柴、順平など後半のAで一緒になり、授業はとても楽しかった。英語は木幡先生で、土曜日は、日本語を使わない英会話時間もあった。数学は今泉先生で、脱線ばかりしていた。遊んでばかりいた中にも皆んなすべき勉強はしていたし難問を、皆んなで二、三日かかって解答したこともあった。

楽し過ぎた修学旅行も無事終り、五月の第一回模擬テストで屈服りして、ひどい点を取り、以後、屈服りだけはしなかった。私はこの頃、生徒会の仕事で毎日とても忙しかった。でも役員常任委員長の協力は有難かった後期の幸英会長も、私に迫して苦労したようだ。評議委員会も三年生が大分発言するようになった。宗や渋井さんなどとても活発だった。山岸君や三瓶君は昔もおとなしかった。

私達は佐藤音楽が好きだった。平に芸大のオーケストラが来た時も、会場には申し合わせたような、みんなの顔がそろっていた。又峠々、集まってレコード鑑賞もした。常運で英語ゼミナールみたいな形式で「クオレ」を読んだりした。皆んな気の合ったいい連中ばかりだった。

十月頃から課外が始まった。私は全然受けなかったが、木幡先生は、いつも、自分の勉強をするようと言ってくれたし、試験が厳しくても、気に掛けなくていいと、とても理解して下さった。秋もふける十一月頃、恒例の駅伝競走の練習が始まった。これが中学校最後の思い出になった。九月に入り、十周年の文化祭が花々しく開催された。私は国「七代目イリナ」に出ることになり、夜遅図書部や一小の部室で、練習した。時折騒いだり、悪戯したりして、宇田先生が顔色を青赤青と変えて怒られたりした。

当時、私達をお世話にさった先生方も、私達の中学生時代をもつとも有意義にしてくださったと感謝している。三年生になって英語と数学が能力別に編成になり、私と石、柴、順平など後半のAで一緒になり、授業はとても楽しかった。英語は木幡先生で、土曜日は、日本語を使わない英会話時間もあった。数学は今泉先生で、脱線ばかりしていた。遊んでばかりいた中にも皆んなすべき勉強はしていたし難問を、皆んなで二、三日かかって解答したこともあった。

楽し過ぎた修学旅行も無事終り、五月の第一回模擬テストで屈服りして、ひどい点を取り、以後、屈服りだけはしなかった。私はこの頃、生徒会の仕事で毎日とても忙しかった。でも役員常任委員長の協力は有難かった後期の幸英会長も、私に迫して苦労したようだ。評議委員会も三年生が大分発言するようになった。宗や渋井さんなどとても活発だった。山岸君や三瓶君は昔もおとなしかった。

私達は佐藤音楽が好きだった。平に芸大のオーケストラが来た時も、会場には申し合わせたような、みんなの顔がそろっていた。又峠々、集まってレコード鑑賞もした。常運で英語ゼミナールみたいな形式で「クオレ」を読んだりした。皆んな気の合ったいい連中ばかりだった。

十月頃から課外が始まった。私は全然受けなかったが、木幡先生は、いつも、自分の勉強をするようと言ってくれたし、試験が厳しくても、気に掛けなくていいと、とても理解して下さった。秋もふける十一月頃、恒例の駅伝競走の練習が始まった。これが中学校最後の思い出になった。

河口

愛の遍歴画く女性映画

平松竹

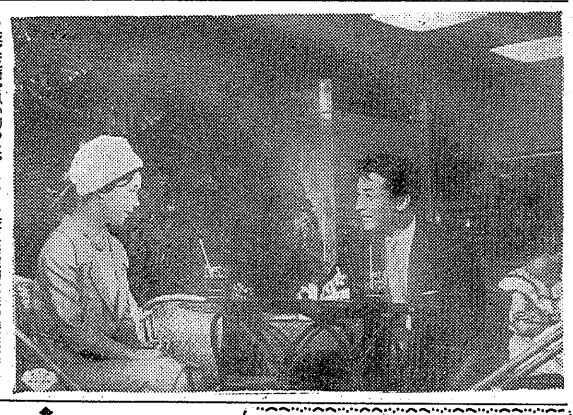
次週上映

☆物語☆

若く美しい女性吉川季枝（岡田茉莉子）は、老実業家宮原太三（滝沢修）の告別式に参列した。宮原は季枝を女にした男である。終戦後父が死に、盟友や風弟妹達の生活を見るために、わずらわしい家庭から逃れて一人で自由に暮すために、季枝は宮原の許に身を投げだした。

瞬くうちに三年が過ぎ季枝は見変えるほど美しくなったが、その頃から季枝は宮原の肉体に老醜を感じるようになった。宮原は季枝の心の推移を察し、彼が事業の面でもそうやって来た如く、思い切りよく、季枝を手放した。宮原の契約顧問をしている館林五郎（山村聡）が、宮原の命を受けて一切の後始末を行ない、その後も、屡々季枝の許を訪れた。一年たったある日。館林は季枝に画廊になるようすすめた。「貴女は人生の出発点で自分を取引材の道具にできた人だ。立派な女画廊になれる」と。店を出す金は館林が宮原から借りてきた。こうして季枝は、女画廊としての生活に足をふみ入れたのである。店を出して半年たち、運転資金が不足した時、季枝は男の体欲しさも手伝って、大阪の製薬会社社長の角井清一郎（東野英治郎）と関係をもった。それから間もなく季枝は、若い貿易商の三崎洋一（松浦陽樹）とも関係したが彼女は三崎とだけは取引きでない愛を感じていた。館林は三崎と季枝との関係を若々しい思いで見ていた。

彼は前から枝に固く恋愛を禁じていたのだ。「男と寝てもいいが恋をしてはいけない。画を見分けるカンが鈍くなる」というのが彼の口癖であった。そう言う時彼は病的にさえ見えた。り枝は三崎と関係を持った時、角井と別れようと考えていたが、角井とまだ別れ切れないうちに、三崎との間に破局が来た。宮原の告別式から帰って間もなくのことである。三崎と待ち合わせた場所でり枝は角井とばったり逢った。三人は互に気まずい思いで顔を合わせた。三崎が別れ話を持ち出したのは、その直後であった。三崎はり枝の前に金を投げた。三十万円あったり枝は一瞬気が抜けた。そして、笑いがこみ上げてきた。三十万円で一人の女の心を値踏みした三崎の醜さ、ずるさが、妙にリアルな感じでり枝の心を突き刺した。



り枝は三崎を思い切った。こうり枝に決定的な愛の瞬間が訪れたり枝の姿を一番喜んだのは館林であるが、その喜びも束の間（田村高広）への想いである。

館林の紹介で知った建築家菊梶太郎

ラジオ娯楽室

「二十三日」◆秋のゴールデンホール（❶後7・25）

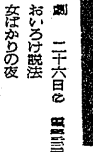
日本のトップレベルの歌手、奏者を迎えて、歌曲、童謡、民謡長唄、歌謡曲から家庭的なよさをもう、秋の歌のかずかずを集めて送る。第一部は五十嵐喜芳伊藤京子の独唱と重唱で「松島音頭」「浜辺の歌」「この道」第二部ムード音楽はベギー葉山の歌、石丸寛指揮の高珠恵音楽団の演奏で「赤とんぼ」「里の秋」「村まつり」第三部合唱は東京少年合唱隊、東京混声合唱団の秋の日本民謡

第廿四回

「月」

竹本喜美太夫

ポツカリ浮き出る東の空に
映画で見てるような月
海く明るい正しい月を
日本の政治にしてほしい
お城山から月面を眺め
昔がふと浮く五万石
月が良すぎて遠いない今宵
すげなく別れる街の角
忍恋路の二つの影を
月もてれてか雲がくれ



言葉の花束

○自分の夫が、他の婦人に心を移しはしないかと、嫉妬の心を燃やしたり、他人の出世をねたんだり、うらんだりすること程おろかなことはありません。

○嫉妬心を燃やす人は、自分のすべきことを、精一杯の誠をつくしていない小者であります。

（研美院提供）

映画欄

（平市）

◎世界館　二十六〜三日　可愛いめんどりが歌った

◎ひかり座　二十五日〜二十七日　サーカス小僧

◎繁楽館　二十五日〜二十七日　眠れる森の美女

◎東映劇場　二十一日〜二十三日　許されざる者

◎平松竹　二十六日〜二十八日　七人の嗚士（第一部）出世武士道

◎平松竹　二十一日〜二十五日　アパートの鍵貸します

◎平松竹　二十一日〜二十五日　ノサップの鷲

◎平松竹　二十六日〜二十八日　風来先生

◎平松竹　二十六日〜二十八日　熱愛者

◎平ニュー東映　二十六日〜二十八日　三匹を賭けて、鍔と影

◎平館　二十四日〜二十六日　おいらの説法　女はかりの夜

◎平館　二十四日〜二十六日　男と男の夢がある

◎平松竹　二十六日〜二十八日　ノサップの鷲

◎平ニュー東映　二十六日〜二十八日　風来先生

◎平ニュー東映　二十六日〜二十八日　熱愛者

◎平ニュー東映　二十六日〜二十八日　三匹を賭けて、鍔と影

◎平館　二十六日〜二十八日　おいらの説法　女はかりの夜

◎平館　二十六日〜二十八